

緊急災害調査報告セッション1（一般公開）

「平成30年4月大分県中津市耶馬溪町で発生した 斜面崩壊に係る現地調査ならびに分析結果の報告」

×

「大阪府北部の地震に対する災害調査報告」

日 時:2018 年 7 月 25 日(水)午前Ⅱ 10:50～12:20

場 所:第 1 会場(サンポートホール高松 大ホール)

開会挨拶 大谷 順(地盤工学会会長)

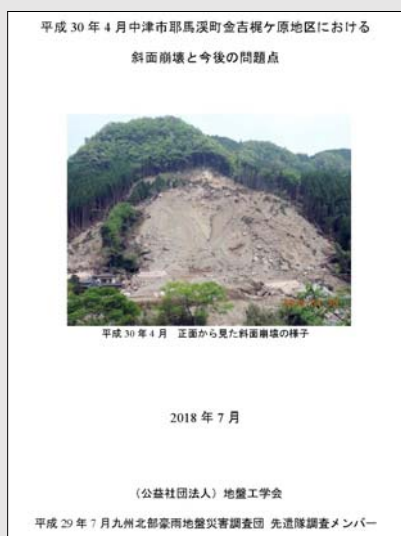
第1部 11:00-11:50

平成 30 年 4 月大分県中津市耶馬溪町で発生した斜面崩壊に係る現地調査ならびに 分析結果の報告

平成 29 年 7 月九州北部豪雨地盤災害調査団

座長:村上 哲(福岡大学)

1. 斜面崩壊の概要 - 地形と地質 - 矢ヶ部秀美 (NPO 法人研究機構ジオセーフ)
2. 現地調査およびその分析結果 大嶺 聖 (長崎大学)
3. 推定される崩壊の形態とメカニズム 三谷泰浩 (九州大学)
4. まとめ- 得られた教訓と今後の地盤工学的な課題 - 三谷泰浩 (九州大学) 他 先遣隊メンバー
5. 質疑応答および意見交換 - 崩壊のメカニズムと事前防災 -



はじめに	1
1. 斜面崩壊の概要	3
2. 地 形	4
3. 地 質	6
4. 調査・分析結果	10
4.1 耶馬溪崩壊地周辺の気象と過去の地震履歴	10
4.2 γ線探査による崩壊地内の地質的弱線(断裂構造)の影響	13
4.3 原位置および室内試験結果	22
4.3.1 崩壊表層土の基本的特性と水理・力学特性	22
4.3.2 簡易原位置試験による強度定数の推定	26
4.3.3 簡易動的コーン貫入試験およびX線回折分析	29
4.3.4 耶馬溪崩壊地より採取した変質安山岩の簡易スレーキング試験結果	34
5. 崩壊形態	37
5.1 崩壊実態調査	37
5.2 地すべり地形と地質	42
6. 想定される崩壊メカニズム	43
7. まとめと今後に向けた提言	51

※地盤工学会 HP にて本報告書を公開しています。

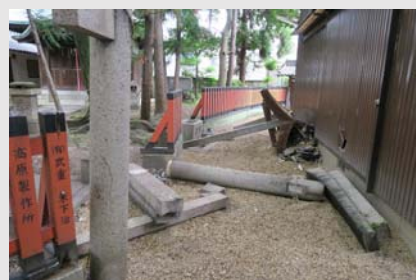
第 2 部 11:50-12:20

大阪府北部の地震に対する災害調査報告

関西支部 大阪府北部の地震に対する災害調査団

1. 地震動 調査団幹事長 後藤浩之 (京都大学)
2. 地盤災害 調査団団長 河井克之 (近畿大学)

※調査報告は順次 学会 HP にて公開いたします。



※参加者のしおりP41に掲載の特別セッションは上記にプログラムに変更になりました。